

# 2013年3月期 第3四半期 決算説明会



LEXUS LS600h

**トヨタ自動車株式会社**  
**2013年2月5日**

# 将来予測・インサイダー取引について

本資料には、当社(連結子会社を含む)の見通し等の将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報を基礎とした判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績と大きく異なる可能性があります。なお、上記の不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- ◆生産および販売面への影響を含む、自然災害による様々な影響
- ◆日本、北アメリカ、ヨーロッパ、アジアおよびトヨタが営業活動を行っているその他の国の自動車市場に影響を与える経済情勢、市場の需要ならびにそれらにおける競争的環境
- ◆為替相場の変動(特に日本円、米ドル、ユーロ、豪ドル、カナダドルおよびイギリス・ポンドの相場変動)および金利変動
- ◆金融市場における資金調達環境の変動および金融サービスにおける競争激化
- ◆効果的な販売・流通を実施する当社の能力
- ◆経営陣が設定したレベル、またはタイミングどおりに生産効率の実現と設備投資を実施するトヨタの能力
- ◆トヨタが営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更で、特にリコール等改善措置を含む安全性、貿易、環境保全、自動車排出ガス、燃費効率の面などにおいてトヨタの自動車事業に影響を与えるもの、または将来の訴訟やその他の法的手続きを含めたトヨタのその他の営業活動に影響を与える法律、規制及び政府政策の変更など
- ◆トヨタが営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ
- ◆タイムリーに顧客のニーズに対応した新商品を開発し、それらが市場で受け入れられるようにするトヨタの能力
- ◆ブランド・イメージの毀損
- ◆仕入先への部品供給の依存
- ◆原材料価格の上昇
- ◆デジタル情報技術への依存
- ◆トヨタが材料、部品、資材などを調達し、自社製品を製造、流通、販売する主な市場における、燃料供給の不足、交通機能のマヒ、ストライキ、作業の中断、または労働力確保が中断されたり、困難である状況など

以上の不確実性および変動要素全般に関する追加情報については、当社の有価証券報告書または米国証券取引委員会に提出された年次報告書(フォーム20-F)をご参照ください。

# 将来予測・インサイダー取引について

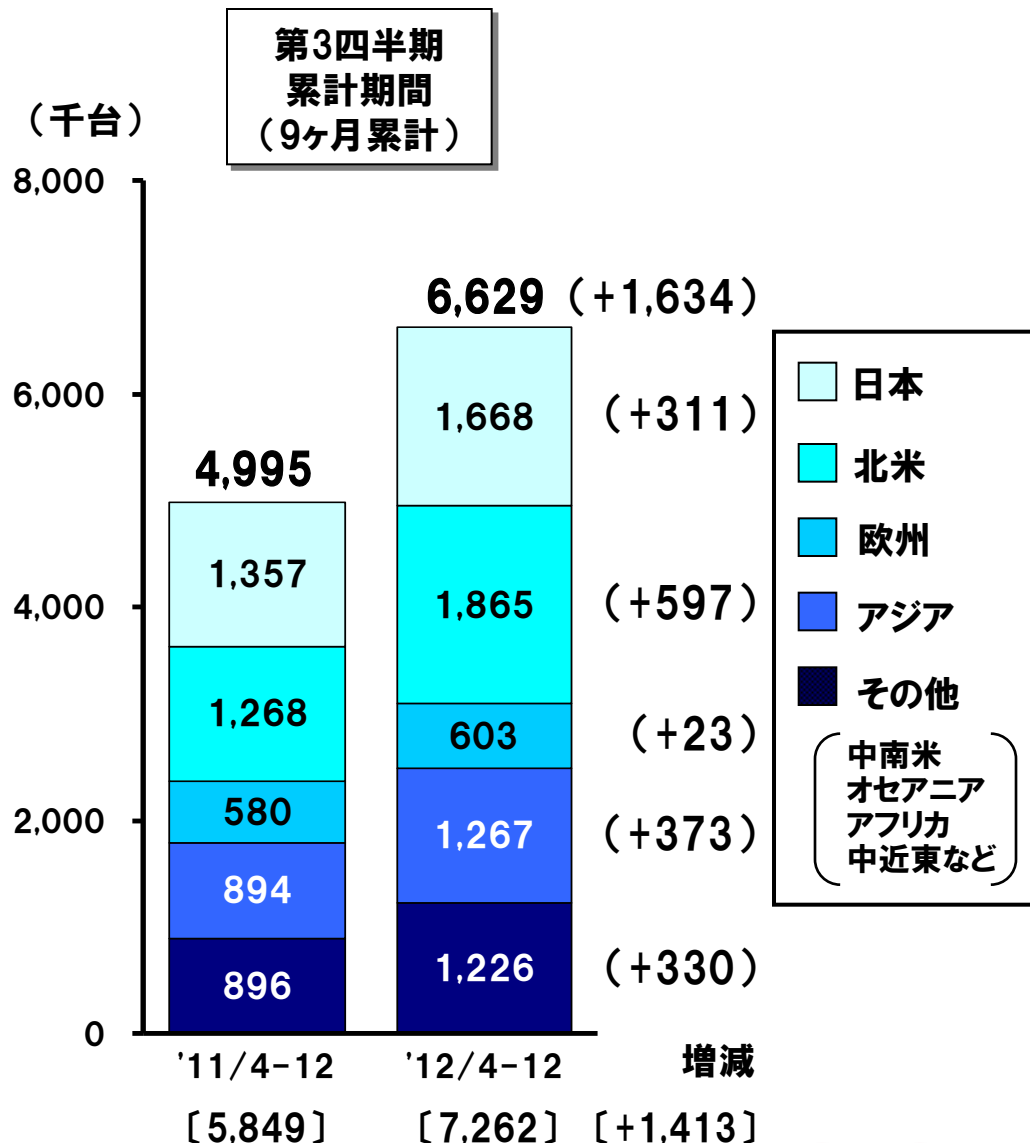
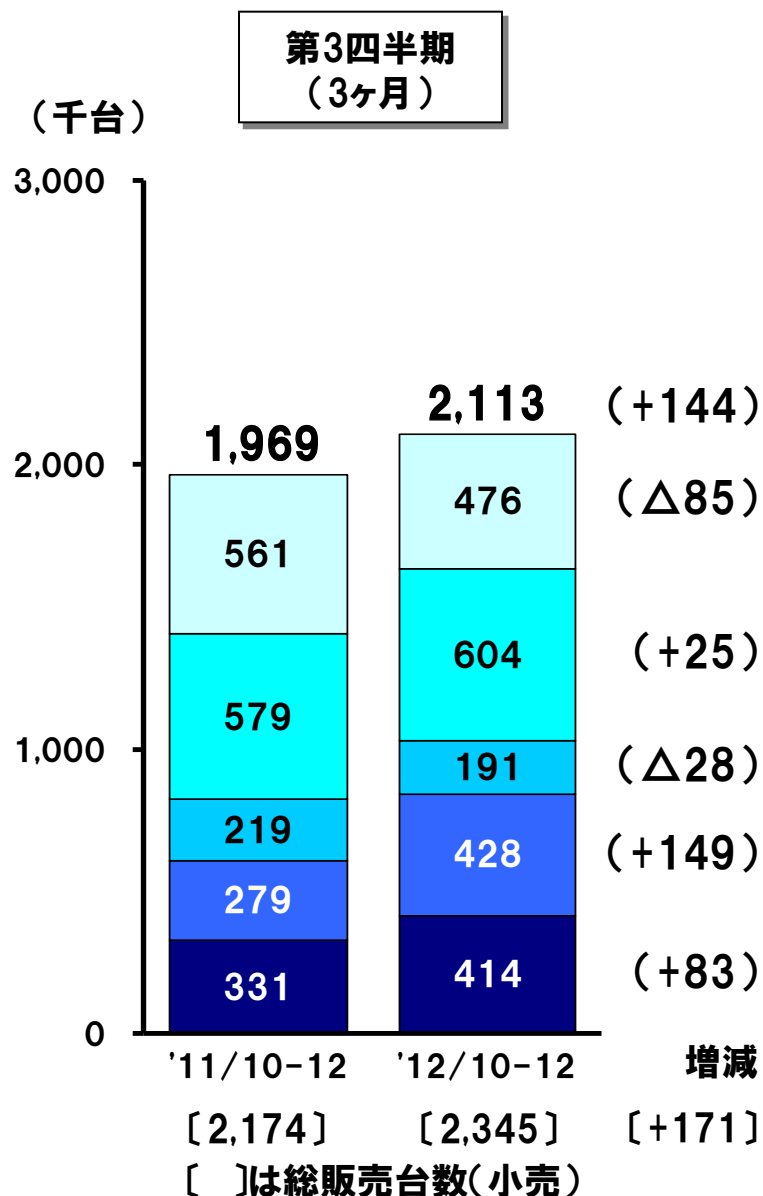
インサイダー取引に関するご注意:

企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家(第一次情報受領者)は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています(金融商品取引法166条)。同法施行令により、二以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから12時間が経過した時点、または、証券取引所に通知しかつ内閣府令で定める電磁的方法(TDnetの適時開示情報閲覧サービス)により掲載された時点を以って「公表」されたものとみなされます。

# 2013年3月期 第3四半期決算

【実績】

# 連結販売台数



# 連結決算要約 (3ヶ月)

(単位:億円)

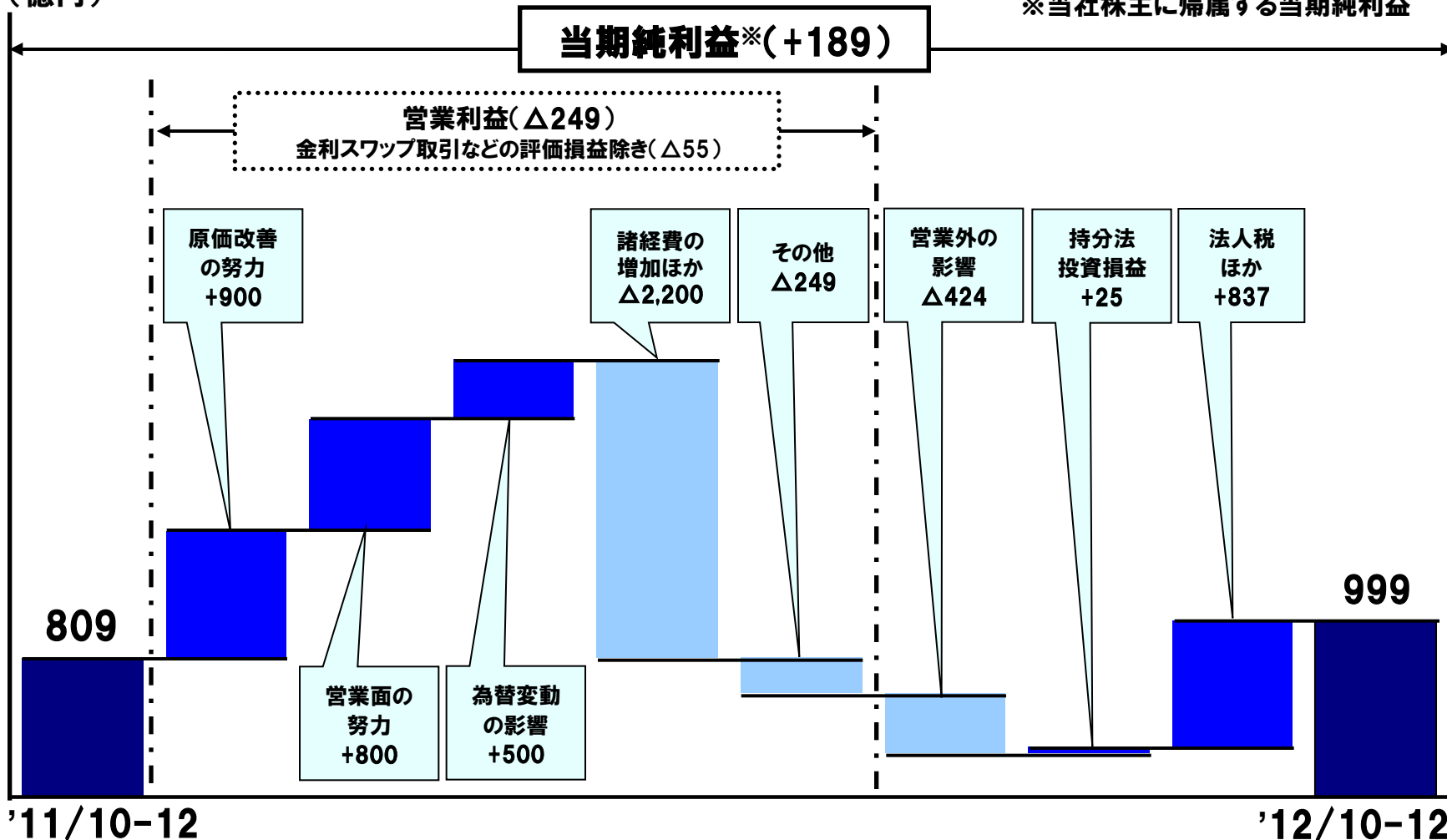
		当第3四半期 ( '12/10-12)	前年同期 ( '11/10-12)	増 減	
					増減率
売上高		53,187	48,652	4,535	9.3%
営業利益		1,247	1,496	△ 249	△16.7%
税金等調整前 当期純利益		1,312	1,986	△ 673	△33.9%
当期純利益*		999	809	189	23.4%
為替レート	ドル	81円	77円	4円の円安	
	ユーロ	105円	104円	1円の円安	

\*当社株主に帰属する当期純利益

# 連結当期純利益※ 増減要因 (3ヶ月)

(億円)

※当社株主に帰属する当期純利益



<諸経費の増加ほか 内訳>

労務費の増加.....Δ250  
研究開発費の増加.....Δ100

減価償却費および  
設備関係費の減少.....+50  
その他.....Δ1,900

<その他 内訳>

金利スワップ取引などの評価損益.....Δ194  
海外子会社の営業利益換算差ほか.....Δ55

# 連結決算要約 (9ヶ月累計)

(単位:億円)

	当第3四半期 累計期間 (’12/4-12)	前年同期 (’11/4-12)	増減	
			増減	増減率
売上高	162,271	128,811	33,459	26.0%
営業利益	8,185	1,171	7,013	598.9%
税金等調整前 当期純利益	9,257	1,972	7,285	369.5%
当期純利益※	6,481	1,625	4,856	298.8%
為替レート	ドル	80円	79円	1円の円安
	ユーロ	102円	111円	9円の円高

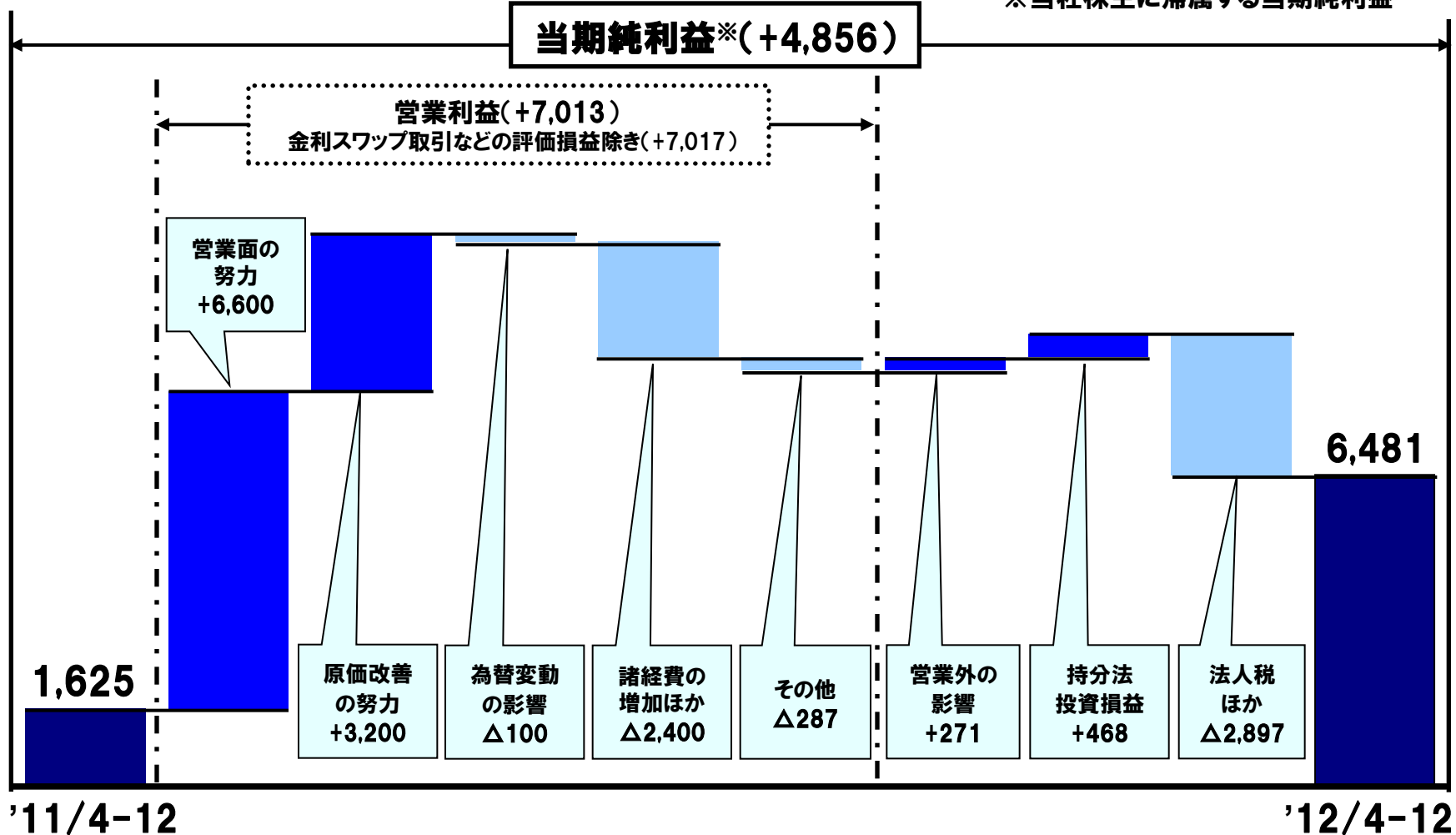
※当社株主に帰属する当期純利益



# 連結当期純利益\* 増減要因 (9ヶ月累計)

(億円)

\*当社株主に帰属する当期純利益



<諸経費の増加ほか 内訳>

労務費の増加.....Δ400  
研究開発費の増加.....Δ400

減価償却費および

設備関係費の減少.....+50  
その他.....Δ1,650

<その他 内訳>

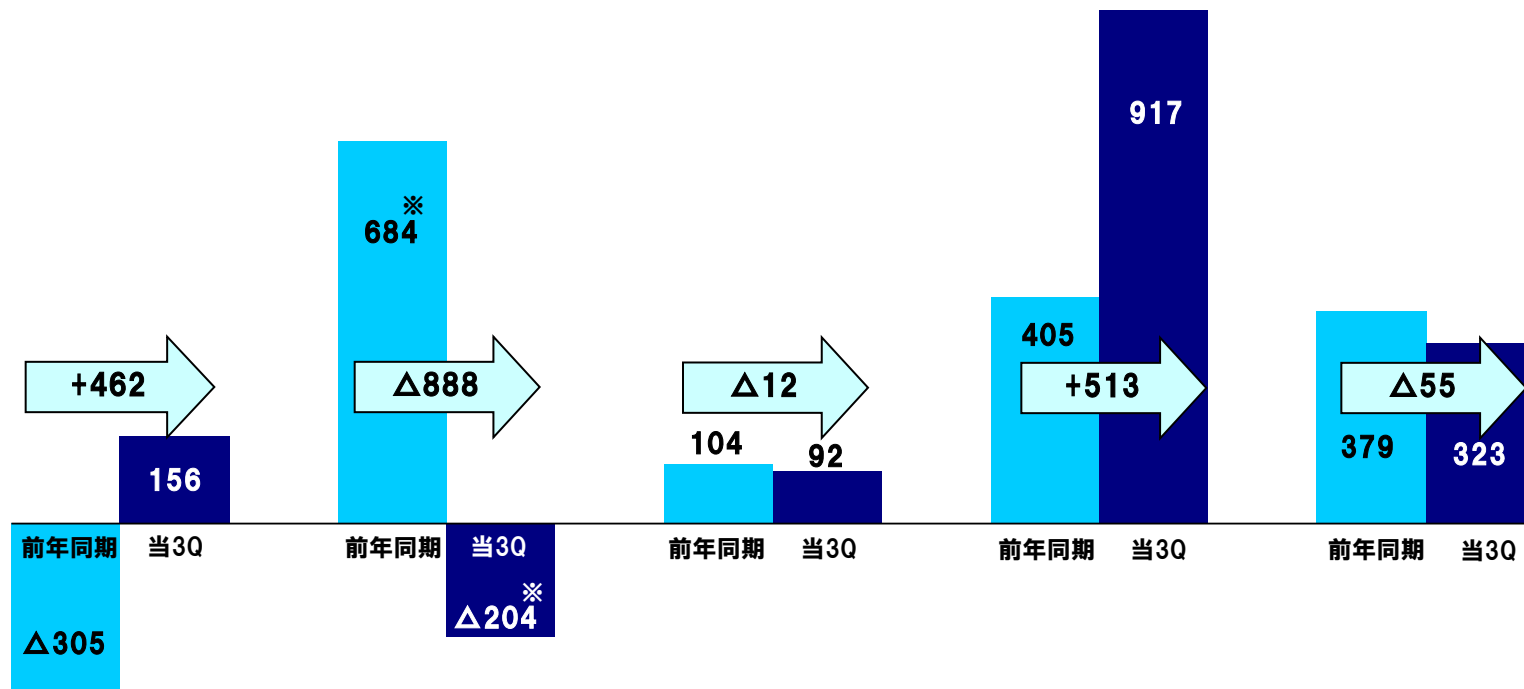
金利スワップ取引などの評価損益.....Δ4  
海外子会社の営業利益換算差ほか.....Δ283

# 所在地別営業利益 (3ヶ月)

(※北米のみ、金利スワップ取引などの評価損益の影響を除く)

(単位:億円)

《北米》	'11/10-12	'12/10-12	増減
金利スワップ取引などの評価損益を除いた営業利益	684	△ 204	△ 888
金利スワップ取引などの評価損益	219	32	△ 186
営業利益	903	△ 172	△ 1,074



《日本》

《北米》

《欧州》

《アジア》

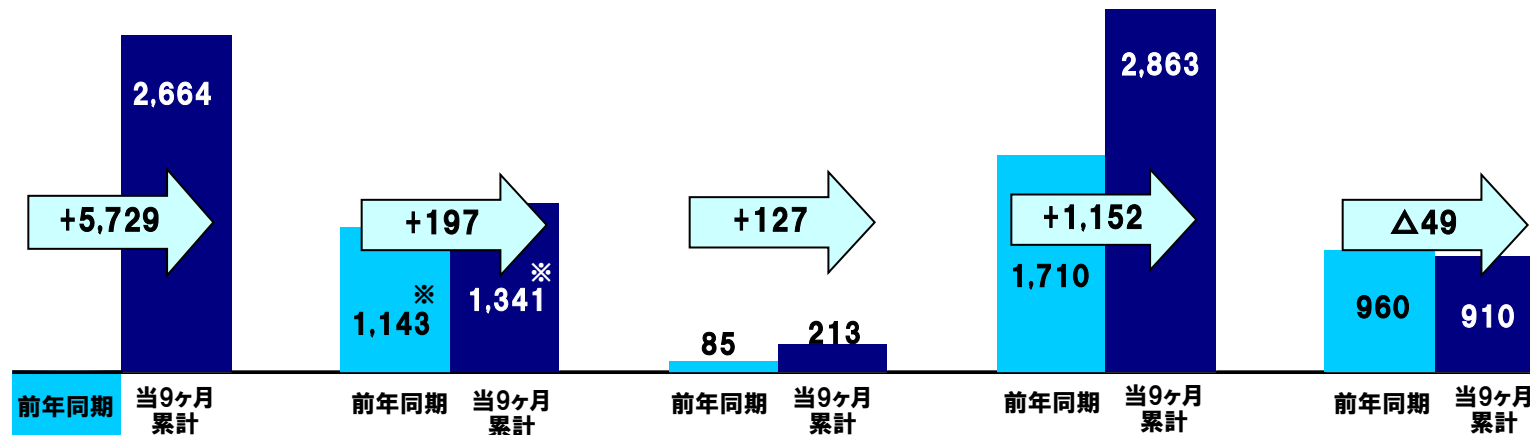
《中南米・オセアニア・アフリカ地域》

# 所在地別営業利益 (9ヶ月累計)

(※北米のみ、金利スワップ取引などの評価損益の影響を除く)

(単位:億円)

《北米》	'11/4-12	'12/4-12	増減
金利スワップ取引などの 評価損益を除いた営業利益	1,143	1,341	197
金利スワップ取引などの 評価損益	375	313	△ 61
営業利益	1,518	1,654	136



(単位:億円) Δ3,064

《日本》

《北米》

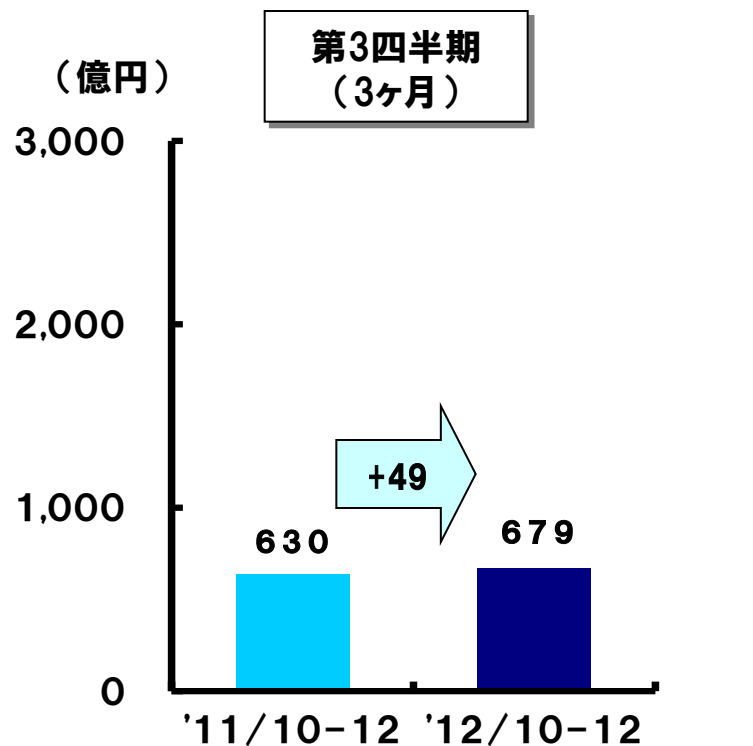
《欧州》

《アジア》

《中南米・オセアニア・アフリカ地域》

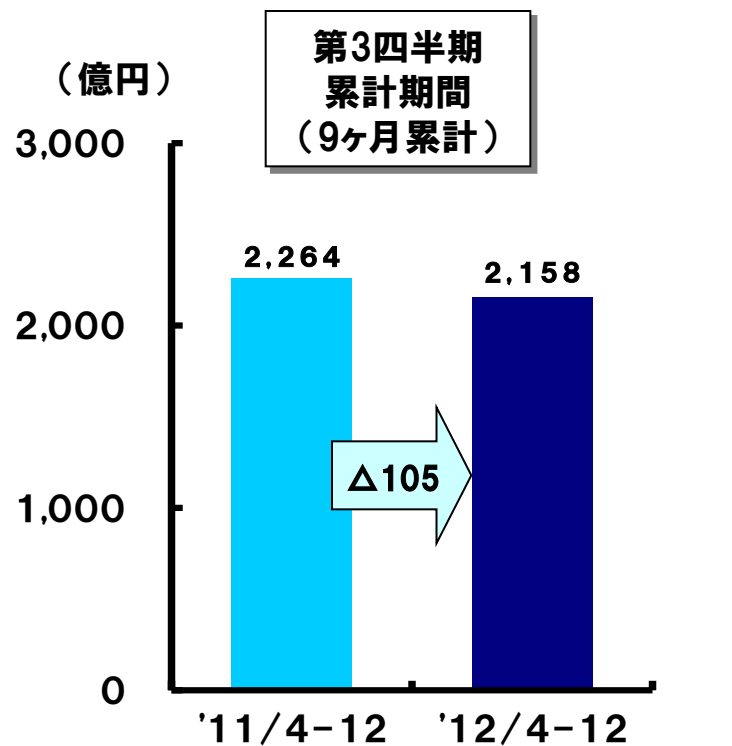
# 金融セグメント営業利益

金利スワップ取引などの  
評価損益の影響を除く



(単位:億円)

	'11/10-12	'12/10-12	増減
金利スワップ取引などの 評価損益を除いた営業利益	630	679	49
金利スワップ取引などの 評価損益	205	10	△ 194
営業利益	835	690	△ 144



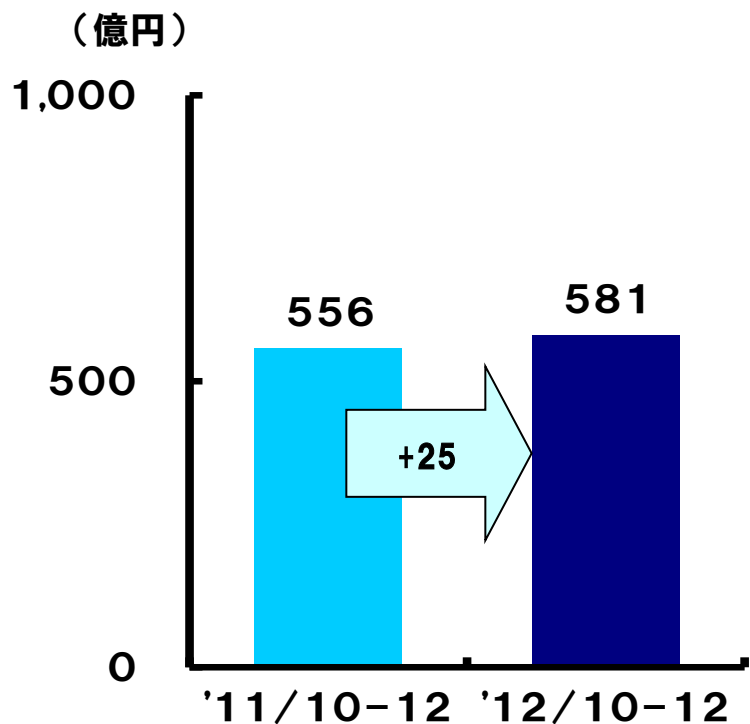
(単位:億円)

	'11/4-12	'12/4-12	増減
金利スワップ取引などの 評価損益を除いた営業利益	2,264	2,158	△ 105
金利スワップ取引などの 評価損益	281	277	△ 4
営業利益	2,545	2,435	△ 109

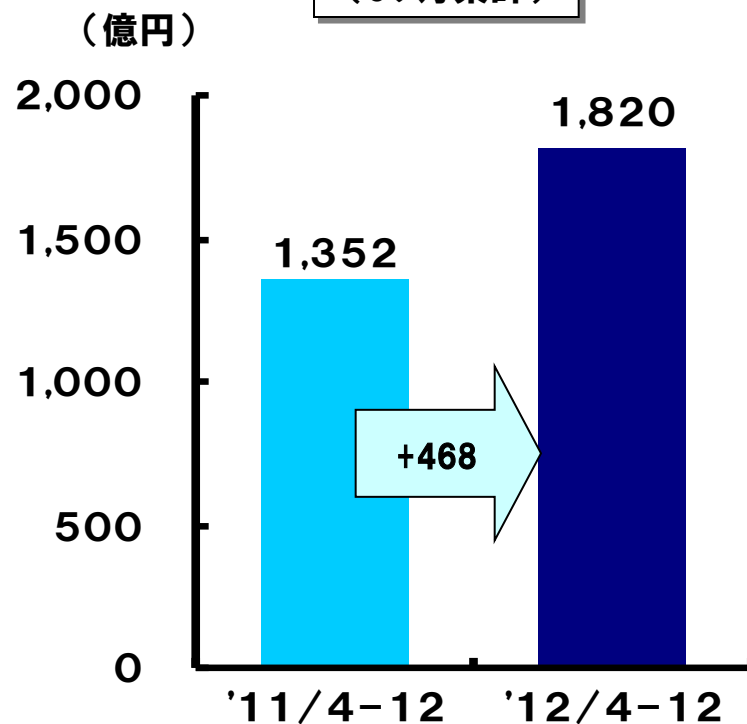
- ・融資残高の増加等により、3ヶ月では、増益
- ・引当金の戻し入れの減少等により、9ヶ月累計では、減益

# 持分法投資損益

第3四半期  
(3ヶ月)



第3四半期  
累計期間  
(9ヶ月累計)

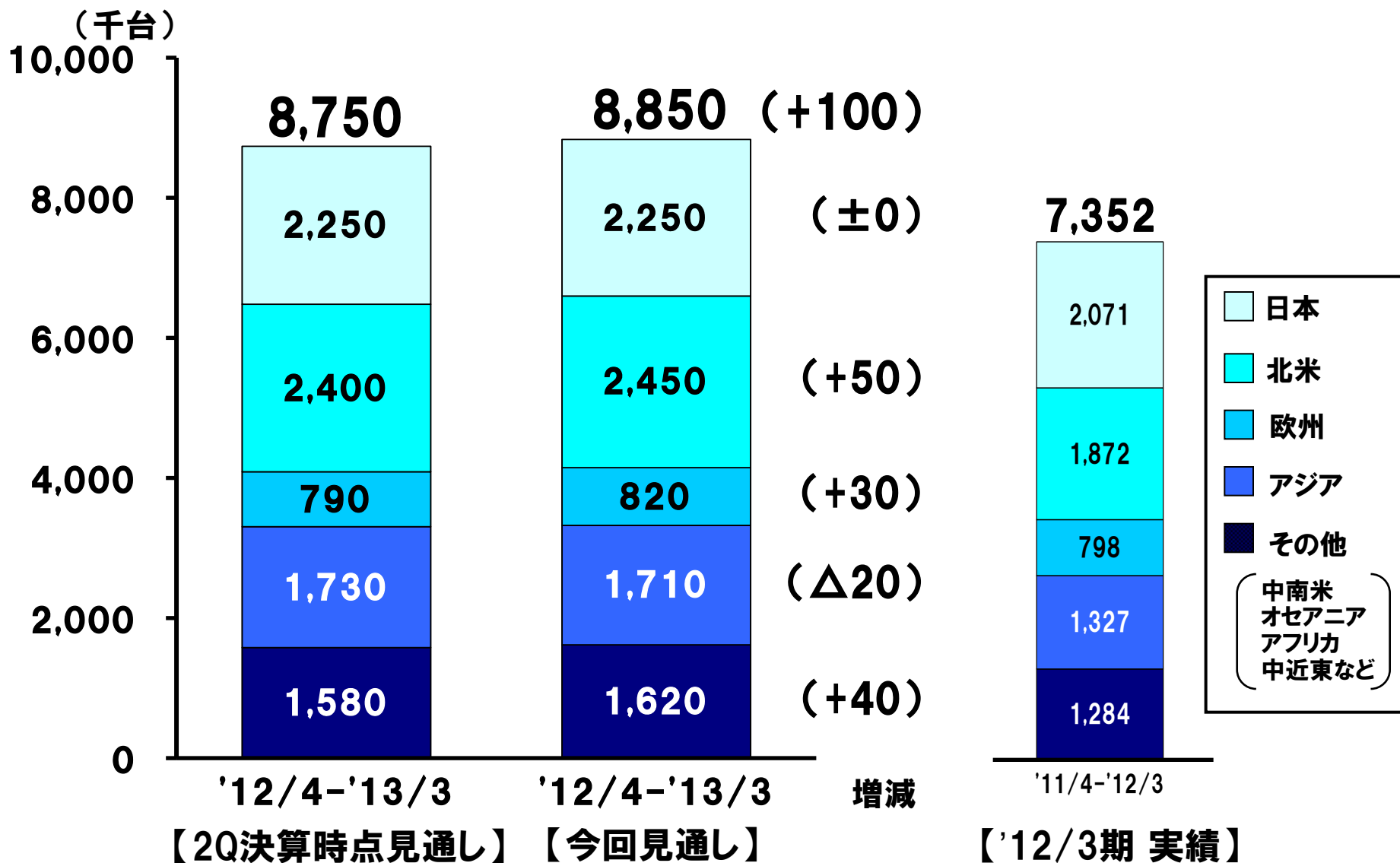


国内の持分法適用会社損益の増加により、3ヶ月、9ヶ月累計ともに増益

**2013年3月期**

**【見通し】**

# '13年3月期見通し: 連結販売台数



# '13年3月期見通し:連結決算

16

(単位:億円)

		今回見通し ( '12/4-'13/3)	2Q決算時点 見通し ( '12/4-'13/3)	増 減	前期実績 ( '11/4-'12/3)
売上高		218,000	213,000	5,000	185,836
営業利益		11,500	10,500	1,000	3,556
税金等調整前 当期純利益		12,900	11,800	1,100	4,328
当期純利益 <sup>※1</sup>		8,600	7,800	800	2,835
為替レート	ドル	81円 <sup>※2</sup>	79円	2円の円安	79円
	ユーロ	104円 <sup>※2</sup>	100円	4円の円安	109円

※1 当社株主に帰属する当期純利益

※2 '13年1月以降の前提為替レート:ドル84円、ユーロ110円

**TOYOTA**



# '13年3月期見通し増減要因：連結決算

(vs 2Q決算時点見通し)

17

(単位：億円)

## 営業利益

2Q決算時点見通し('12/4-'13/3)		10,500
増益要因	為替変動の影響	+1,400
	営業面の努力	+800
	うち 金融事業	+100
	原価改善の努力	+600
	小計	+2,800
減益要因	諸経費の増加ほか	△1,800
	小計	△1,800
合計		+1,000
今回見通し('12/4-'13/3)		11,500

# '13年3月期見通し：設備投資、減価償却費、研究開発費

18

(単位：億円)

	今回見通し ( '12/4-'13/3 )	2Q決算時点 見通し ( '12/4-'13/3 )	増 減	前期実績 ( '11/4-'12/3 )
<b>設備投資</b>	8,500	8,200	300	7,067
<b>減価償却費</b>	7,400	7,300	100	7,329
<b>研究開発費</b>	8,100	8,100	±0	7,798

# 2013年3月期 第3四半期 決算説明会



トヨタ自動車株式会社  
2013年2月5日

AVALON

## 【ご参考】

## 単独決算要約(日本基準・3ヶ月)

20

(単位:億円)

	当第3四半期 ( '12/10-12 )	前年同期 ( '11/10-12 )	増 減	
			増 減	増減率
売上高	22,428	22,880	△ 451	△2.0%
営業利益	△ 462	△ 981	517	-
経常利益	2,126	158	1,968	-
当期純利益	2,008	△ 801	2,810	-

## 【ご参考】

## 単独決算要約(日本基準・9ヶ月累計)

21

(単位:億円)

	当第3四半期 累計期間 ( '12/4-12)	前年同期 ( '11/4-12)	増 減	
			増減額	増減率
売上高	71,220	56,346	14,873	26.4%
営業利益	215	△ 4,204	4,419	-
経常利益	6,182	△ 598	6,780	-
当期純利益	5,176	△ 304	5,481	-

# 【ご参考】

## '13年3月期見通し: 単独決算

22

(単位: 億円)

	今回見通し ( '12/4-'13/3 )	2Q決算時点 見通し ( '12/4-'13/3 )	増 減
売上高	96,000	92,000	4,000
営業利益	1,500	△ 200	1,700
経常利益	7,800	5,700	2,100
当期純利益	6,300	4,700	1,600

# 【ご参考】

## '13年3月期見通し増減要因：連結決算 (vs'12/3期実績) 23

(単位:億円)

		営業利益
'12/3期実績('11/4-'12/3)		3,556
増益要因	営業面の努力	+6,400
	うち 金融事業	△150
	原価改善の努力	+4,300
	為替変動の影響	+300
	小計	+11,000
減益要因	諸経費の増加ほか	△3,056
	小計	△3,056
合計		+7,944
'13/3期見通し('12/4-'13/3)		11,500

# 【ご参考】

## '13年3月期見通し：台数(トヨタ・レクサス)

		'13/3期見通し ( '12/4-'13/3 )	'12/3期実績 ( '11/4-'12/3 )
生産	国内	3,350 千台	3,119 千台
	海外	5,150	4,410
	合計	8,500	7,529
販売	国内(小売)	1,600	1,413
	海外	7,100	5,999
	合計	8,700	7,412
輸出		1,900	1,670